

三田市高校生議会



地域に関心や愛着を持ち、まちづくりに参加する意欲を高めるとともに、将来にわたって三田市に住み続けたいと思えるまちづくりに生かすことを目的に、2月5日に高校生議会が開催されました。市内8校から18名の高校生が参加し、市政に対する質問・提案を行いました。

どんな質問をしたの？

議長
 (前半) 有馬高校 山本 楓華さん
 (後半) 三田学園高校 森岡 凜さん



学校名・議員名	質問・提案事項
ひまわり特別支援学校 西本 育矢さん	自分たちが希望する進路を叶えられるように
三田祥雲館高校 河南 結也さん	ゼロカーボンシティの推進について
有馬高校 野口 輝人さん	三田市の地域医療システムについて
三田西陵高校 浅香 爽太さん	三田市内の公園における美化活動について
北摂三田高校 森本 昂太さん	教育で街を活性化 ー「公の塾」が創る三田市の新しいカタチー
有馬高校 藤原 来夢さん	三田市の福祉事業について
三田松聖高校 桑迫 留花さん	農業を志す人を増加させるための施策について
三田松聖高校 根占 知沙さん	相野駅周辺道路のバリアフリー化について
三田松聖高校 市山 綾乃さん	相野駅周辺の活性化について
クラーク記念国際高校 高山 洸太郎さん	三田市の知名度UPについて
三田祥雲館高校 大迫 凜太さん	スポーツによる町の活性化について
有馬高校 岡本 夕菜さん	三田市のSDGsの取組について
三田西陵高校 山田 諒さん	三田市における多世代交流館の増設について
三田祥雲館高校 中森 加奈さん	三田市の農業や特産物の認知度を上げる方法について
特別枠(ペア枠) 北摂三田高校 近藤 陽太さん 三田学園高校 源 悠晴さん	歩行者、自転車の交通安全意識向上に向けて

高校生議員の皆さんに聞きました

立候補した理由

- 自身が感じる問題点を伝えるチャンスだから
- 探究授業等での学びを発信できる機会があると知って
- 自ら応募し挑戦することで成長できると考えた
- 政治に興味があった など

高校生議事を終えた感想

- 議会の役割や仕事分かった
- 高校生の視点で見た三田市への思いを伝えることができ成長につながった
- 色々な角度からの質問があり勉強になった
- 質問のレベルの高さに刺激を受けた など

議長講評

社会が変革の時代を迎えている今、高校生活を通じて感じておられる身近な問題や大きな社会問題について、皆さんの若い力で率直に質問していただきました。一つ一つ敬意をもって聞かせていただきましたが、どれも素晴らしく、今後のまちづくりにとって貴重な今の時代を生きる若者の意見として、心に響くものでした。

市民の声を反映していく役割のある市議会としても、皆さんの声を受け止めて進めてまいります。三田で育った若者として、ふるさと三田の発展に寄与していただくことを願いつつ、さらなるご活躍を祈念しております。

(三田市議会議長 松岡 信生)

高校生議会の詳細は、右記二次元コードからご覧いただけます。



= 議員 = 市

小中一貫教育推進事業

- 今後どのように進めていくのか。また、研究用教科書とはどのようなものか。
- 令和3年度より小中一貫教育の先進校視察等を行い、小中学校の先生が互いの良さ・課題を理解しあうことが必要であると認識した。研究用教科書は、各々の教育内容を把握するための研究教材として、配置していくものである。



三田駅前Cブロック再開発事業での公益的施設整備

- 「(仮称)若者のまちづくり交流センター」について、当該施設は、人材育成面で市の商工振興施策にも関連するが、今後、40代、50代の起業者の増加も考えられることから、名称に「若者」が入ることで施設の目的に合致しない面もあるのでは。
- 分かりやすくするため、仮称として名称を付けているが、若者をはじめ子育て世代などを中心に幅広い層の利用を考えており、今後、広く市民に愛される施設名称にしたい。また、当該施設と三田市商工会館にある起業家支援施設「Corelab SANDA」、関西学院大学が整備予定のインキュベーション施設とも、各特色を生かしながら連動して進めたい。

地域内公共交通試験運行

- 地域実情にあった交通のあり方の検討が必要と考えるが、地域内交通の導入予定は。
- 令和5年4月に藍本地区の路線バスが廃止になることを受け、地域において移動問題を行政と考えていく機運が高まっている。鉄道駅など地域の拠点まで移動できるようなルートや運行形態について、交通事業者や地域の方々と交えて検討する。また、ニュータウンではグリーンスローモビリティの実証実験を重ねるなど、それぞれの地域に応じた移動サービスを導入していきたい。

三田まつり開催

- 開催に向けての方向性は、750万円の予算額で花火大会は開催できるのか。
- 令和4年度はコロナ禍により夏秋の分散開催となったが、令和5年度は夏開催に一本化し、花火実施に向けて三田まつり実行委員会で協議している。三田まつりについては、市補助金、事業者からの協賛金や募金協力と併せて、令和4年度に試行した出店料などにより財源を確保し実施していきたい。



新統合病院整備に伴う市内交通影響等調査

- 新統合病院への交通アクセスについては、特に市内北部の公共交通不便地域の市民は不安に感じており、今後は現状と課題等を踏まえ調査研究を進める必要があると考えるがどうか。
- 新統合病院基本計画策定にあたって、交通問題は大きな論点の一つであり、乗り換えなしの新たなバス路線の設置や送迎バスの運行等、さまざまな選択肢を検討する中で、市内北部と南部の移動における交通格差をなくす機会としたい。



議論の結果は…

一般会計予算および市民病院事業会計予算について、反対の意見があり、採決の結果、賛成多数で可決され、予算決算常任委員会を通過しました。その後の本会議においても、賛成多数で可決し、その他7件の予算案については、全会一致で可決しました。

